

Smile

～ファイト黒崎で絆を深めよう～



第24号 令和3年5月17日(月)

シリーズ 学級特集！ 今日には5年1組です。



学級特集第4弾をお送りします。今回は、5年1組の特集です。担任の安達裕子先生は、5年生の国語科を担当しています。

安達先生に、どのような思いで学級づくりをしているのかインタビューしてみました。

Q1 学級で取り組んでいることは何ですか？

A 「号令やあいさつの声を合わせて、心を合わせていくことです。1日の時間割から、見通しを持って行動することです。」

教科担任制のよさを最大限に活かし、担任の学級でない場合も、「次は給食だから準備してね。」とすべての学級の子ども達を大切にしているところが素敵です。

Q2 学級で大切にしていることは？

A 「自分のため、みんなのために頑張ること」「あいさつ・返事・時間を守る・正直、素直な態度」です。

優しい口調でも、規律を徹底しているところはさすが安達先生。笑顔で「だめ。」とズバッと言うところは、さすがです。



Q3 ささいな喜びを教えてください。

A 他の先生方の授業で楽しかったことを聞くこと、下校後に机、椅子がきれいにそろっていること、子ども同士が楽しそうに会話しているのを見かけたときです。

いずれも子どもファーストで、子どもたちとの時間を大切にしようとする安達先生の優しさが表れています。



Q4 学級で頑張ろうと思っていることは？

A チャイム席や「自分から」進んで行動できるようになってほしいです。

子ども達の自主性を促す安達先生の思いが伝わってきます。

Q5 担当の国語科を指導して、5年生の子ども達の第一印象は？

A 静かに話を聞いてくれること。視写のとおりかきかたは早いことです。

国語科の学習は、書くことも多いですが、安達先生は子ども達を褒めながら授業を進めるのが上手です。

Q6 担当教科で心がけていることは？

A 聞く、話す、書く、考える…など1時間の学習で今何をする時間か分かりやすくすることです。

Q7 教えていて楽しかったことは？

A 子ども達の想像力の豊かさに驚いたとき。

難しいテストでも、一生懸命に考えて空白がほとんどないテストを見たとき。

常にポジティブに考え、子ども達に温かい言葉をかけながらも規律は徹底するところは、さすが安達先生です。

Q8 授業で改善したいことは？

A ノートに書いているすばらしい考えをどんどん発表して行ってほしいです。

制限の多い時期ですが、自分の考えを積極的に伝えようとする考えはいつも大切にしてほしいですね。



いつ教室に行っても、笑顔があふれる安達先生。子ども達との掛け合いも大切にしながら、しっかりと子ども達の思いに耳を傾けています。

「まあ、いいか。」

とこだわらずに長い目で見て、子ども達からの行動を待つ安達先生。

職員室でも、常に他の先生のよさを自分のことのように喜ぶ様子がよく見られます。

安達先生の愛情に包まれた5年1組の子ども達は、さらに優しさあふれる学級を作っていくことでしょう。今後が楽しみです。



保護者の皆様

金曜日の「歓迎会」では、お弁当の準備等、ご協力くださりありがとうございました。

「え？教室でお弁当？」

と思われた方も多いと思います。しかし、お弁当にすることで、いつもより早く食べられ、特別な気持ちになった子ども達。

「見て見て！おいしそうでしょう。」

うれしそうにおかずを見せてくれたその表情。お弁当でしか味わえないよさだと実感しました。

今後も制限の多い日々を過ごすこととなりますが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。